

# 課税明細書の見方

## ● 土地

**1 地目**

地目(宅地・田・公衆用道路等)を記載

**2 地積**

地積を記載

**3 評価額**

その資産の評価額を記載

**4 課税標準額**

実際に固定資産税率(都市計画税率)をかける金額

**5 相当税額**

資産の固定資産税(都市計画税)相当税額を記載

区分	土地又は家屋の所在地			不動産番号	課税標準額(円)		前年度(比準)課税標準額(円)		
	登記地目又は種類・用途	登記地積又は床面積(m <sup>2</sup> )	建築年		固定	軽減税額(円)	本則課税標準額(円)	減免税額(円)	相当税額(円)
	現況地目又は構造	現況地積又は床面積(m <sup>2</sup> )	現況階層	評価額(円)	課税標準額(円)	本則課税標準額(円)	前年度(比準)課税標準額(円)	相当税額(円)	
備考	家屋番号又は共用土地の持分割合	非課税地積又は床面積(m <sup>2</sup> )	現況屋根		軽減税額(円)	減免税額(円)	相当税額(円)		
				小規模住宅用地		固定課税標準額(円)	固定負担水準	都計課税標準額(円)	都計負担水準
				一般住宅用地					
				上記以外の土地					
①	土地 荒本北1丁目1-1			999999999999	④	⑨	⑧	⑤	
	宅地	② 100.00			④	⑨	⑧	⑤	
	宅地	100.00		③ 12,000,000	④	⑨	⑧	⑤	
⑥									
				小規模住宅用地	100.00	1,900,000	0.90	3,800,000	0.90
				一般住宅用地					
				上記以外の土地					

**6 共用土地の持分割合**

マンション敷地等の共用土地の場合、敷地権の持分割合を記載(例: 1,000/100,000)

**7 負担水準**

**8 前年度(比準)課税標準額**

**9 本則課税標準額**

共用土地の場合、②地積・③評価額・④課税標準額は、敷地全体の地積、額が表示される。

### 土地の⑤相当税額の算出方法

**1 負担水準を確認**

⑦負担水準 =  $\frac{\text{⑧前年度(比準)課税標準額}}{\text{⑨本則課税標準額}}$

※⑨本則課税標準額  
住宅用地の場合

区分	固定資産税	都市計画税
小規模住宅用地	③評価額 × 1/6	③評価額 × 1/3
一般住宅用地	③評価額 × 1/3	③評価額 × 2/3

**2 課税標準額を求める**

用途、負担水準の区分に応じた下表の負担調整措置により、今年度の課税標準額が決まります。

負担水準	課税標準額
1.0以上	⑨本則課税標準額
1.0未満	⑧前年度課税標準額 + (⑨本則課税標準額 × 5%) = A ・⑨本則課税標準額が上限 ・Aが本則課税標準額 × 20%を下回る場合は、20%相当額

**3 相当税額を求める**

⑤相当税額 = ④課税標準額 × 税率  
(固定資産税1.4% 都市計画税0.3%)  
- 軽減税額 - 減免税額

## ● 家屋

**1 種類**

種類(居宅、共同住宅、車庫等)を記載

**2 構造**

構造(木造、鉄骨造等)を記載

**3 評価額**

その資産の評価額を記載

**4 課税標準額**

実際に固定資産税率(都市計画税率)をかける金額

**5 相当税額**

資産の固定資産税(都市計画税)相当税額を記載

区分	土地又は家屋の所在地			不動産番号	課税標準額(円)		前年度(比準)課税標準額(円)		
	登記地目又は種類・用途	登記地積又は床面積(m <sup>2</sup> )	建築年		固定	軽減税額(円)	本則課税標準額(円)	減免税額(円)	相当税額(円)
	現況地目又は構造	現況地積又は床面積(m <sup>2</sup> )	現況階層	評価額(円)	課税標準額(円)	本則課税標準額(円)	前年度(比準)課税標準額(円)	相当税額(円)	
備考	家屋番号又は共用土地の持分割合	非課税地積又は床面積(m <sup>2</sup> )	現況屋根		軽減税額(円)	減免税額(円)	相当税額(円)		
				小規模住宅用地		固定課税標準額(円)	固定負担水準	都計課税標準額(円)	都計負担水準
				一般住宅用地					
				上記以外の土地					
①	家屋 荒本北1丁目1-1			123456789012	④	⑦		⑤	
	居宅	99.99	令和〇年	99,999	④	⑦		⑤	
	木造	99.99		③ 99,999,999	④	⑦		⑤	
⑥	1-1		瓦葺						
				小規模住宅用地					
				一般住宅用地					
				上記以外の土地					

**6 家屋番号**

家屋番号を記載  
未登記の場合は「未登記」と記載

**7 軽減税額**

新築軽減等による軽減税額を記載

### 家屋の⑤相当税額の算出方法

**1 課税標準額を確認**

③評価額 = ④課税標準額

**2 相当税額を求める**

⑤相当税額 = ④課税標準額 × 税率(固定資産税1.4% 都市計画税0.3%) - ⑦軽減税額 - 減免税額